

維持管理基本水準書

〈横浜市こども植物園〉

令和6年3月

横浜市環境創造局

横浜市こども植物園

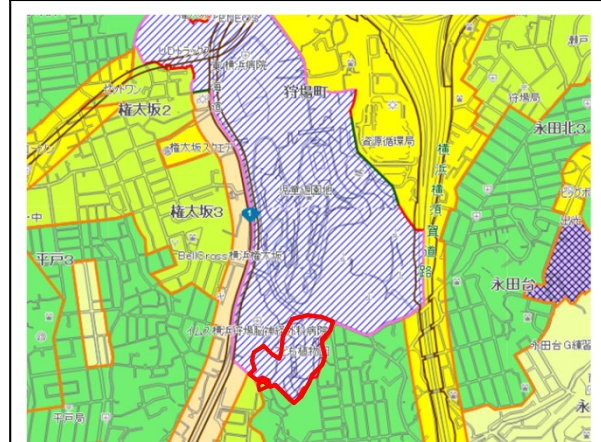
維持管理対象公園の現況把握

■周辺の状況



:公園公開範囲
 横浜市環境創造局第11次緑地環境診断調査(令和元年度) 航空写真データ

■都市計画図



凡例
 第1種低層住居専用地域 第1種住居地域
 第2種低層住居専用地域 第2種住居地域
 第1種中高層住居専用地域 準工業地域(第5種高度地区)
 第2種中高層住居専用地域 市街化調整区域

■基礎データ

規模	25,829㎡
種別	植物園 (博物館類似施設、都市緑化植物園)
公開年月日	1979(昭和54).6.23
住所	南区六ツ川3-122
連絡先	環境活動支援センター TEL:045-711-1166
主要施設	花壇・バラ園 果物園、野草園 花木園、生垣園 温室、展示研修館 標本館、管理詰所
その他	開館時間 午前9時～午後4時30分 休園日 毎月第3月曜日 12月29日～1月3日

■現況写真



バラ園



果物園



自然観察林



温室

■公園の沿革と目的

沿革

横浜こども植物園の前身は1955(昭和30)年に世界的な植物遺伝学者、木原均博士が財団法人木原生物学研究所を、京都市郊外の物集女(もずめ)から移転してきたところから始まります。
 横浜はその一部を1970(昭和45)年3月、公園用地として買収し、当初は横浜市教育委員会が、児童、生徒の理科学習や教職員の野外研修所「子供自然教育園」として使用し、その後、教育委員会の中央教材分園として活用していました。
 1974(昭和49)年に教育委員会から緑政局(現環境創造局)へ管理移転されて、公園整備工事に着工し、1976(昭和51)年度、都市緑化植物園として都市計画決定を得て整備を続けました。
 1979(昭和54)年6月23日国際児童年を記念し、世界で唯一、「こども」と名のつく植物園として開園しました。

目的

- ①横浜市こども植物園は、一般の都市公園とは異なり、植物を題材とした自然史博物館類似施設として、多くの種類の植物を収集・保存、育成・展示し、利用者に観賞してもらうことを目的としています。
- ②植物を通して、自然に親しむことにより、子供たちは植物に関する知識を深め、緑を守り、育てる心をはぐくんでもらうことを目的としています。
- ③機能的には植物研究型やレクリエーション型の植物園ではなく、市内の子供達を中心に普及啓発的活動を通して教育する指導型の植物園です。

■利用者数の動向

- ・ 近隣住民の散歩コースとなっている。
- ・ 植物観察目的の利用がある。

■利用者からの要望意見

- ・ 植物ラベルの整備
- ・ 老朽化している施設の改修が課題

■市民活動の有無とその内容(公園愛護会等)

- ・ 植物のボランティア団体が、3~4回/月標本整理を行っている。
- ・ 指定管理者の指導・監督のもと、ボランティアが農と緑のふれあい祭りへの参加やみどりの学校の手伝い、花壇や竹林の管理を手伝っている。

横浜市こども植物園

管理の考え方と留意点

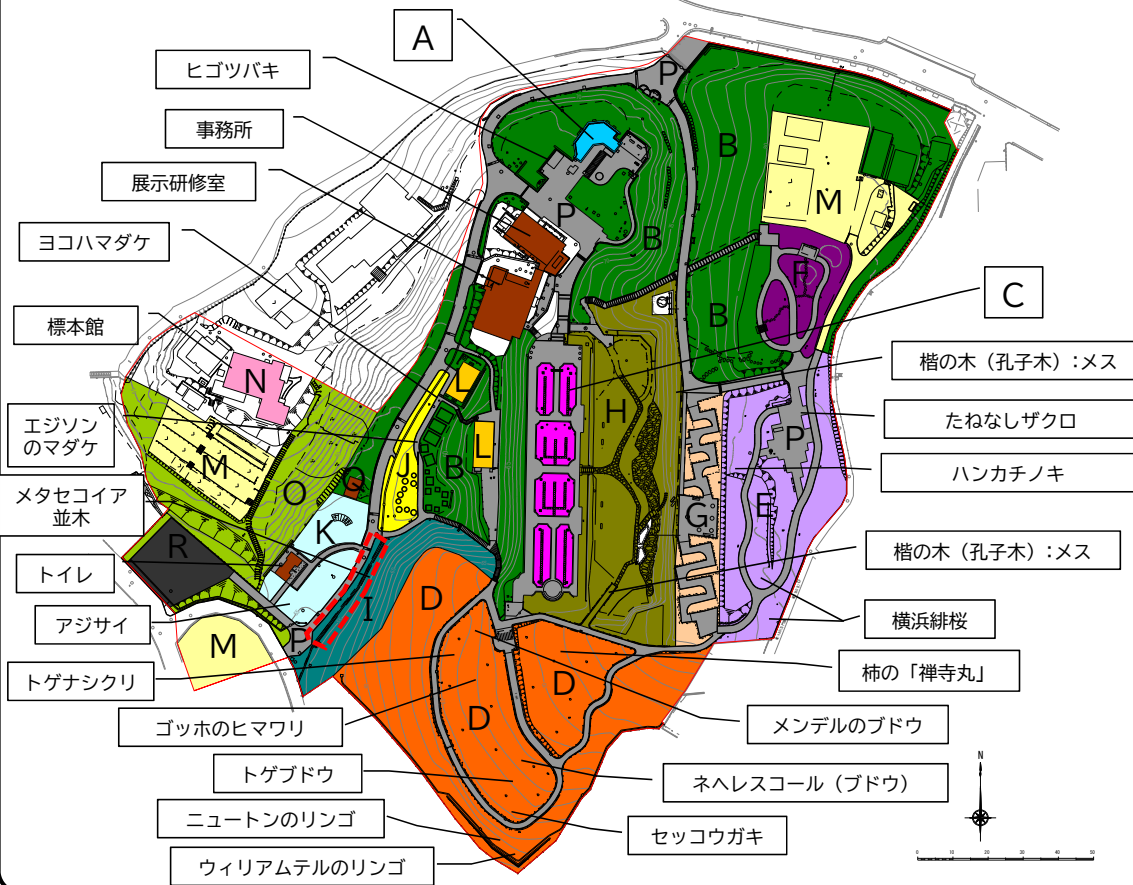
■公園の特性と管理運営の基本的な考え方

●公園の特性

- 横浜市のおよそ中心に位置し、第1種低層住居専用地域、第1種住居地域など、周辺には住宅地が広がっている。
- 横浜市唯一の博物館類似施設の植物園である。
- 園内には花木や果樹、シダや竹など多種多様な植物が栽培展示されている。
- 話題性のある植物を積極的に収集し、栽培、管理、展示を行い、子どもたちが興味をもてるようにしている。
- 図書室には植物に関する資料を広く集め、実物との比較学習ができるように工夫している。

○管理の基本的な考え方

- 来園者、近隣住民及び職員の安全確保を最優先とする。
- 博物館類似施設の植物園として、博物館の使命を果たせる管理運営を行う。
- 子どもへの自然学習施設となるような管理を行う。
- 来園者に留意し安全確保(巡視点検)と清掃を行う。また、利用の集中する期間には重点的に巡視を行う。
- 樹木は本来の樹形を尊重し、自然樹形を基本として管理するとともに、果樹や生垣等については目的に応じた管理を行う。
- 高木については、大きくなりすぎないように適切な高さを維持し、必要に応じて更新する。
- 草刈り・除草等は、エリアの特性に応じた頻度で行い、特に園路沿い等目につきやすい部分は美観を損なわない草丈を維持する。
- 展示植物周りは観察の妨げとならないよう丁寧に除草する。
- 植物園としての特性上、特殊な管理を行う場合には、その目的を掲示する等周知につとめる。
- 植物ラベルは随時、管理(季節ごとの交換等)を行い、小学校中学年が分かるような内容とする。



■公園の特性と管理運営の基本的な考え方

●エリア特性 ○維持管理の留意点

- A: 流れ・池区**
 - 水生植物を栽培展示している。
 - 公園の美観に留意しながら、植物の生息を促すためのきめ細やかな植生管理を行う。
- B: 自然観察林区**
 - 既存の雑木林を保全し、育成展示している。
 - 利用者の快適性や野草の生育に留意しながら、林内管理を行う。
- C: バラ園区**
 - 花壇を中心にバラが植栽され、園路周辺にはツゲが植栽されている。
 - 利用者の快適性に留意しながら、花の入れ替え、バラの管理、除草や樹木管理を行う。
- D: 果樹園区**
 - ブドウや柿を中心に果樹が栽培展示されている。(メンデルのブドウ、柿の「禅寺丸」、ゴッホのヒマワリ、ニュートンのリンゴの木)
 - 清掃、草刈を中心に季節ごと、種類ごとの管理を行う。
- E: 花木園区**
 - 花木が園路沿いを中心に植栽展示されている。(横浜緋桜、ハンカチノキ、喜樹(キジユ)、たねなしザクロ)
 - 清掃、除草を中心に季節ごと、種類ごとの管理を行う。
- F: 葉草園区**
 - 葉草が園路沿いを中心に植栽展示されている。
 - 清掃、除草を中心に季節ごと、種類ごとの管理を行う。
- G: 生垣園区**
 - 蛇行した園路に沿って、幾つかの生垣が見本として展示されている。
 - 清掃、草刈を中心に剪定、管理を行う。
- H: 野草園区**
 - 野草と石を組み合わせたロックガーデン風につくられ、自生の野草を展示している。
 - 清掃、除草を中心に剪定、管理を行う。
- I: シダ園区**
 - 斜面に面してシダ植物が栽培展示されている。
 - 清掃、除草を中心に剪定、管理を行う。
- J: タケ園区**
 - 園路に沿って、タケ、ササ、バンブーに分かれて栽培展示されている。
 - 清掃、除草を中心に季節による剪定、管理を行う。
- K: アジサイ園区**
 - ヤマアジサイ、西洋アジサイを中心に植栽展示されている。
 - 清掃、除草を中心に季節ごと、種類ごとの管理を行う。
- L: 温室区**
 - 温室は2棟あり、サボテン・多肉植物が栽培展示されている。
 - 水やりや温度に留意しながら、草刈や樹木管理を行う。
- M: 管理圃場区**
 - 植物の維持管理、補充等の管理施設。みどりの学校の実習圃場。
- N: 標本館**
 - 標本や文献を収蔵している。研究者から寄贈を受けた約12万点の植物を中心とした標本がある。
 - 乾燥や棚卸し点検を年1回以上行い適切に管理する。
- O: 植栽区**
 - 園路沿いを中心として植栽、整備されている。
 - 利用者の快適性に留意しながら、草刈や樹木管理を行う。
- P: 園路・広場区**
 - 各施設をつなぐ園路がある。
 - 点検、清掃を行い、破損等が確認された場合は早急に補修を行う。
- Q: 便所・管理ヤード区**
 - 標本や文献が設置されている。
 - 利用者の快適性や衛生面に留意しながら、点検、清掃、補修等を行う。
- R: 駐車場区**
 - 南側入口付近に駐車場が設置されている。(大型バス専用)
 - ※イベント時の関係者および団体用として使用(無料)

基本管理

管理項目		管理水準			備考
		対象	規模・単位	年回数	
巡視	日常巡視	園内・園内主要施設	1式	359日/年	※1
	定期巡視	※2の範囲	1式	4回/年	※2
	臨時巡視		1式	随時	※3 台風時等
清掃	日常清掃	清掃	1式	359日/年	※1
		処分	1式	随時	
	臨時清掃		1式	随時	
			1式	随時	

※1: 365日-6日(年末年始)=359日/年

巡視は1回/日実施

※2: 園路の一部に隣接住宅との共有使用部分あり

※3: 随時とは、適切な管理計画を定め管理を行った上で、緊急的な対応が必要となった場合には適切に対応することを意味している。(以下同様)

※: 巡視は、来園者、近隣住民及び職員の安全確保、危険除去、事故防止を最優先にして、園内及び外周部で十分に行う。

※: 巡視は日ごとにルートを変え、1週間程度で園内全域を巡視できるようにする。

※: 巡視時に危険や問題を発見した際には、すみやかに対応する。

※: 園路・広場を巡視する際は、危険な枯枝や枯木等がないか確認する。

※: 定期巡視の際は、樹林地や外周等、園路以外のエリアについても確認する。

※: 巡視の際は、大きくなりすぎて見通しが悪くなっている低木がないか確認する。

※: ハチの巣を発見した際は、すみやかに立ち入り禁止等の措置をし、横浜市に連絡する。

※: カラスの巣を発見した際は、必要に応じて注意喚起、立ち入り禁止等の措置をし、横浜市に連絡する。

※: その他の有害動植物についても適切に対応を行う。

※: 枯枝、枯木、倒木等を発見した際には、立ち入り禁止等の措置をし、早急に除去、伐採等を行う。

※: 定期巡視では、植物園の境界沿いの樹木が越境していないか確認する。越境していた場合には、越境枝剪定を行い、トラブルのないようにする。

※: 落葉期は特に外周の落葉掃除や落葉処理を行い、トラブルのないようにする。



横浜市こども植物園【自然観察林】

植物管理(1/15):作業対象範囲・管理留意点図・維持管理水準一覧表



代表的な植物リスト

植物名	科名	開花期												備考		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
キンラン	ラン	■	■													
クマガイソウ	ラン	■	■													
エビネ	ラン	■	■													
ムラサキケマン	ケシ	■	■													
ノアザミ	キク	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
ナルコユリ	ユリ	■	■													
ウバユリ	ユリ				■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
ミスヒキ	タデ					■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
ヒガンバナ	ヒガンバナ								■	■	■	■	■	■	■	■
カンアオイ	ウラボシ科									■	■	■	■	■	■	■

施設案内概要

自然観察林：3,000m²

- ・コナラ、クマギ等が主体の雑木林、植物や昆虫の生態をはじめ、広く自然観察を行う場利用。
- ・雑木林の植物の保存、育成、展示のため、下草刈りや間伐更新などの管理を行う。
- ・横浜市森づくりガイドラインに基づき、樹林の環境に応じた適切な管理を行う。

主な林床植物

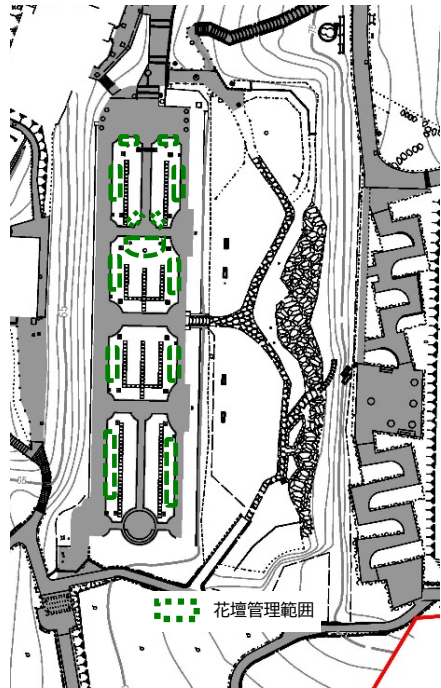
エビネ、カラスビシャク、キランソウ、ホウチャクソウ、クマガイソウ、ナルコユリ、チゴユリ、フデリンドウ、キンラン、ギンラン、キンミズヒキ、ツルボ、ノシラン、ムラサキケマン、ノアザミ、ウバユリ、ヒガンバナ、カンアオイ

管理項目	管理水準			作業時期												備考			
	対象	規模・単位	年回数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
樹林管理	林床管理	除草：林内 2329㎡	1 式	1回以上/年													※2		
		除草：園路沿い	1 式	1回以上/年	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	※3	
		※1 落ち葉かき	1 式	1回以上/年															
	高木管理	間伐	ミズキ・シュロ他	1 式	随時													※4	
		病虫害防除	剪除・焼却	アメリカシロヒトリ・ナドクガ・テングス等	1 式	随時													
			薬剤散布 注入	アメリカシロヒトリ・ナドクガ・桜毛虫・マツカビ等	1 式	随時													※5
			臨時処置	巡視による発見・苦情により行う剪除・薬散	1 式	随時													
		施肥		1 式	必要に応じて														
		臨時処置	支柱交換		1 式	随時													
			植え付け		1 式	随時													
	灌水			1 式	随時														
		枯損木の処理		1 式	随時														
		緊急対応	台風災害時の民家や交通上支障となる樹木の処理	1 式	随時														
	里山の草花展示		1 式	随時	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■			

- ※1：アズマネザサ等が繁茂しないようササ刈りを行い、多様な林床植生を維持する。刈った草等を放置せず適切に処分し、必要に応じて落ち葉かきを行う。
- ※2：種子が落ちた後、休眠期を行う。園路沿いについては、笹類を除去し、他の植物観察がしやすいようにする。
- ※3：フデリンドウ等、林縁の植物に注意。
- ※4：林床植物（フデリンドウ、スミレ、エビネ）を保全できるような光条件を保つ。
- ※5：薬剤散布はやむを得ない場合のみ行うこととし、その場合は関係法令を遵守し行う。また、作業は原則休園日に行う。

横浜市こども植物園【バラ園】

植物管理(2/15):作業対象範囲・管理留意点図・維持管理水準一覧表



代表的な品種

※展示植物の種類や植栽位置について記録をとること

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
フロリバンダ：プリンセス・ミチコ、フリージア													
ハイブリットティ：ブルームーン、クイーンエリザベス													

※：バラの名所となるよう、バラの魅力を引き出せるような計画的な管理を行う。
 展示植物の種類や植栽位置について記録をとること

施設概要

バラ園：573m2
 品種数：約150種
 1 フロリバンダ (FL)
 中輪房咲き、四季咲き/37種85株
 2、3 ハイブリットティ (HT)
 大輪系一輪咲き、四季咲き/62種
 4 シュラブ (S)、半つる性、HT、FL/25種45株
 イングリッシュ (Eng)、デビット・オースチン作出/26種55株
 ※品種は固定せず、必要に応じて入れ替える。

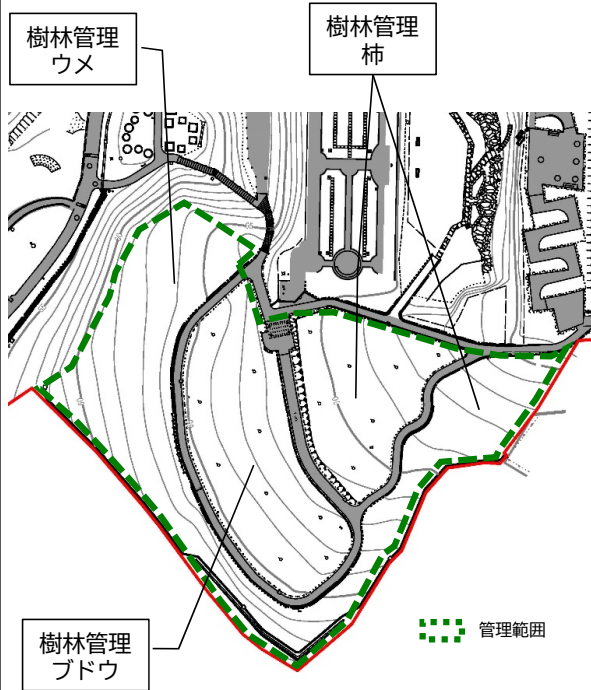
花壇：バラ園の雰囲気合った地被植物等

管理項目			管理水準				作業時期							備考	
	対象	規模・単位	年回数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月		2月
花壇管理	花壇草花	植え付け	1式	2回/年											
		地持え	1式	随時											
		灌水	1式	随時											
		除草	1式	随時											
		花がら摘み摘心	1式	随時											
樹木管理	樹木(バラ)管理	バラ	花後剪定	1式	2回/年										
		冬季剪定	1式	1回/年											
		施肥	1式	2回/年											
		病虫害防除	1式	随時											
		除草	1式	随時											
		新植・更新	1式	随時											
中低木管理	刈り込み		1式	1~2回/年											
	病虫害防除	剪除・焼却	アメリカシロヒトリ・チャドクガ・テグス等	1式	随時										
		薬剤散布注入	アメリカシロヒトリ・チャドクガ・桜毛虫・マツイロ等	1式	随時										
		臨時処置	巡視による発見・苦情により行う剪除・葉散	1式	随時										
	施肥	植栽後3~5年まで、もしくはやせ土地の樹木	1式	随時											
	薬剤散布		1式	随時											
	臨時処置	植え付け		1式	随時										
		灌水	夏場の異常渇水時、新植樹の活着期間に行う。	1式	随時										
枯損木の処理		枯枝・ヤゴ除去	1式	随時											
緊急対応			1式	随時											

※1：関係法令を遵守し休園日を中心に行う。

横浜市こども植物園【果物園】

植物管理(3/15):作業対象範囲・管理留意点図・維持管理水準一覧表



代表的な植物リスト ※展示植物の種類や植栽位置について記録をとること

植物名	科名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
富有	甘柿	カキノキ		=====									
次郎													
会津みしらず	渋柿	カキノキ		=====									
西条													
デラウエア	ブドウ	ブドウ		=====									
トゲブドウ													
クリ	ブナ		=====										
モモ	バラ		=====										
プラム	バラ		=====										
リンゴ	バラ		=====										
ミカン	ミカン		=====										

(開花期) (熟期)

施設案内概要

<p>果物園：3,500m²</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本で作られている果樹17種とその品種を植栽展示。 日常食べる果物で、屋外で栽培できるものを集めている。 柿園 95品種 日本の植物園では最大のコレクション 200年以上存続した品種を接木で増やす。 (木原博士のコレクションが元になっている) 	<p>果樹17種</p> <p>カキ、クリ、ザクロ、モモ、プラム、フェイジョア、アンズ、リンゴ、ユスラウメ、キウイ、ナツメ、ブドウ、ヤマモモ、ブルーベリー、グミ、ビワ、ミカン</p> <p>主な品種</p> <ul style="list-style-type: none"> カキ：禅寺丸、富有、次郎、会津みしらず、西条、筆柿、平核無、山形紅柿、大磨盤等 ブドウ：デラウエア、エビズル、トゲブドウ等
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

※5

管理項目	管理水準			作業時期										備考			
	対象	規模・単位	年回数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月		2月	3月	
林床管理	機械草刈	3,500m ²	4回/年		=====			=====									
樹木管理	果樹管理	柿	果樹の幹周り	1式	4回/年		=====										
			冬季剪定	137本	1回/年								=====				
			施肥	137本	1回/年								=====			※1	
			病虫害防除	ハタミガ	約1,300m ²	随時								=====			※2
			芽かき	137本	2回/年	=====											※3
			新植・更新	1式	随時												
			ブドウ	誘引き	10本	随時	=====										
				冬季剪定	10本	1回/年									=====		
				摘果	10本	1回/年									=====		※4
				施肥	10本	1回/年									=====		※1
				病虫害防除	ウドンコ病、コクトウ病	約1,000m ²	随時								=====		
			ウメ	新植・更新	1式	随時											
				夏季剪定	6本	1回/年					=====						
冬季剪定	6本	1回/年										=====					
施肥	6本	1回/年										=====		※1			

※1：施肥⇒牛ふん堆肥、油かす、骨粉等
 ※2：関係法令を遵守し、休園日を中心に行う。
 ※3：樹形を考慮しながら、樹形、樹勢を乱す原因となる胴吹き等の芽を除去する。
 ※4：罹患等により黒くなった実を適宜除去し、良好に結実している状態にする。
 ※5：栽培目的に応じ、適切に剪定や摘果を行う。
 ※6：原則として、果樹以外は植栽しない。



代表的な植物リスト

※展示植物の種類や植栽位置について記録を取ること

開花期

植物名	科名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
サクラ・ソメイヨシノ	バラ	—												
シロヤマブキ		—												
マンサク	マンサク	—											—	
ヤマボウシ	ミズキ			—										
ウケザキオオヤマレンゲ	モクレン		—											
ハクモクレン		—												
ロウバイ	ロウバイ										—	—	—	
キンモクセイ	モクセイ							—	—					
サルスベリ	ミソハギ					—	—	—						

施設案内概要

花木園: 2,000m²

約200種を植栽展示

・教材園の頃からあった樹木を中心に、生活や文化との関わりが深い代表的な種で、話題性のあるものを選んで収集している。

・季節を代表する花木を自然な樹形で見せることを目的とする。

・子どもの季節感を養う見本園。

主な花木

カンツバキ、ロウバイ、シナマンサク、ツバキ、ミツマタ、トサミズキ、ヒュウガミズキ、アセビ、レンギョウ、ジンチョウゲ、ハクモクレン、ボケ、メギ、ヒイラギ

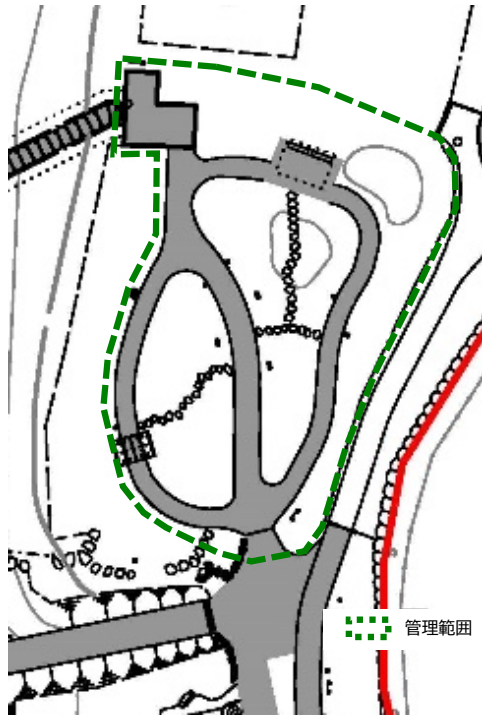
珍しい植物

ハンカチノキ、キジユ、ナンジャモンジャ(ヒトツバタゴ)、ヒマラヤマボウシ

フジ: ダルマフジ

管理項目		管理水準		作業時期												備考			
		対象	規模・単位	年回数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
樹木管理	花木管理	間引き剪定	1式	1回/年													※1		
		草刈	1式	4~5回/年	—	—	—	—	—	—	—								
		施肥	1式	1回/年															
		臨時処置	支柱交換	1式	随時														
			植え付け	1式	随時														
			灌水	1式	随時														
	枯損木の処理		1式	随時															
緊急対応	台風災害時の民家や交通上支障となる樹木の処理		1式	随時															
樹木管理	フジ												—						
		冬季剪定	1本	1回/年															

※1: 自然樹形を保つように剪定する。



代表的な植物リスト

※展示植物の種類や植栽位置について記録をとること

植物名	科名	開花期												備考			
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
アカネ	アカネ																
アイ	タデ																
ムラサキ	ムラサキ																
コウゾ	クワ																
シャクヤク	ポタン																
ドクダミ	ドクダミ																
ゲンノシヨウコ	フウロソウ																
サンシヨウ	ミカン																
ジギタリス	ゴマノハグサ																

施設案内概要

薬草園：1,000m²

約150種を植栽展示。

・身近な薬草をはじめ、染料、香料、工芸、油料植物等、生活に利用する植物や、役立つ植物を収集、展示している。

・採取するので、ラベル管理に注意する。
(毒草もあるので、特に注意をする)

・種の保存の為、種子を集めたり、バックヤードでの栽培育成などの保存に取り組むこと。

主な薬草

ヨモギ、ヤブカンゾウ、スイカズラ、シャクヤク、イカリソウ、カラスウリ、ツルドクダミ、クズ、ダイコンソウ

※有毒植物(薬草と混同しないよう展示方法に注意する。
スイセン、ドイツスズラン、ヒガンバナ、フクジュソウ

管理項目			管理水準			作業時期												備考	
			対象	規模・単位	年回数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
植物管理	除草			1式	随時													※1	
	高木管理	剪定		1式	随時													※2	
	中低木管理	刈込		1式	1回/年														
	草木管理	移動展示		1式	随時														
	病虫害防除	剪除・焼却	アメリカシロヒトリ・チャドクガ・テングス等	1式	随時														
		薬剤散布注入	アメリカシロヒトリ・チャドクガ・桜毛虫・マツカゲ等	1式	随時														
		臨時処置	巡視による発見・苦情により行う剪除・薬散	1式	随時														
施肥			1式	随時															
工作物	点検	植物名のラベル	1式	随時														※3	
	補修		1式	随時															
	臨時処置		1式	随時															

※1：選別しながらの草取りは非常に難しく、植物および性質を選別できる人材が必要。

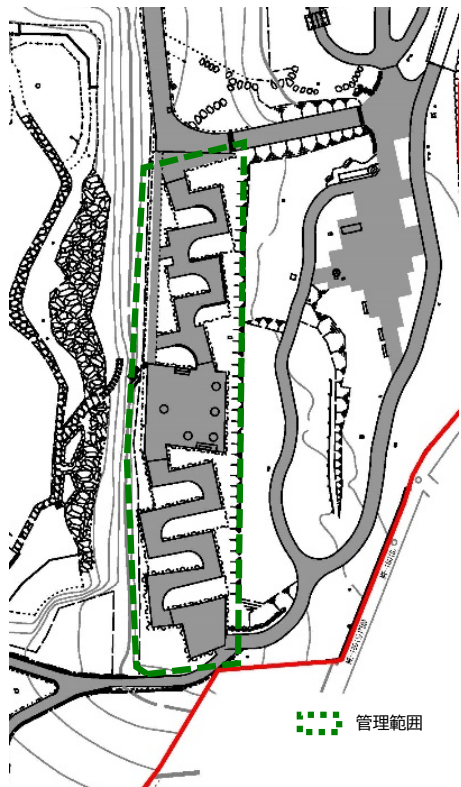
展示植物の種類によって、その性質に強弱がある。強い性質の植物が他のエリアに侵入するのを抑制する。展示植物周りは観察の妨げとならないよう、丁寧に除草を行う。

※2：自然樹形を保つように剪定する。

※3：季節ごとのラベル交換

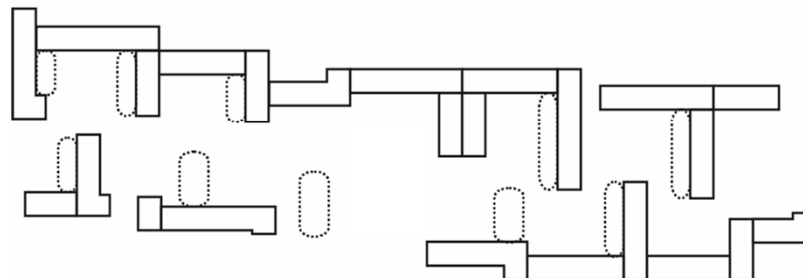
⇒植物を確認し、適切に交換を行う。

(特に開花しているときは必ず設置し、冬季などは植物が確認できれば、ラベルははずさない。)



代表的な植物リスト		※展示植物の種類や植栽位置について記録をとること
植物名	科名	
イヌツゲ	モチノキ	
サネカズラ	マツブサ	
ゲッケイジュ	クスノキ	
カンツバキ	ツバキ	※1
サザンカ	ツバキ	※1
サンゴジュ	スイカズラ	
ヒノキ	ヒノキ	
サワラ	ヒノキ	

生垣園配置図



□ 生垣管理範囲
○ 花壇管理範囲

施設案内概要

生垣園：800m²

- ・生垣として用いられる代表的樹種を植栽展示。
- ・生育状況や流行等に応じて樹種の変更を行う。

管理項目	管理水準			作業時期												備考	
	対象	規模・単位	年回数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
基本管理	草刈	人力草刈	370m ²	5回/年													
樹木管理	植栽林管理	剪定	1式	随時													※2
		病虫害防除、間伐・移植・施肥	1式	随時													
	樹木管理：高木	整枝剪定	1式	1回/1~2年													
		病虫害防除	1式	随時													
		施肥・臨時処置	1式	随時													
生垣管理	生垣刈り込み		30m ²	2回以上/年												※3	
	病虫害防除	剪除・焼却	1式	随時													
		薬剤散布注入	1式	随時													
		臨時処置	1式	随時													
	施肥		1式	随時													

※1：ツバキ・サザンカは特にチャドクガに注意する。
 ※2：暗くならないよう、高木の剪定や間引きを行う。
 ※3：樹種に応じて刈込み時期や頻度を変える。
 ※4：安全のため、配置等を工夫して見通しを確保できるよう管理する。



代表的な植物リスト

※展示植物の種類や植栽位置について記録をとること

植物名	科名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
ネジバナ	ラン				—									
カタクリ	ユリ	—												
ヤマユリ					—	—								
イカリソウ	メギ	—	—											
ノダケ	セリ							—	—					
キバナアキギリ	シソ							—	—					
ツワブキ								—	—	—				
イソギク	キク								—	—				

※原則、展示野草は市内に自生する野草とする。

施設案内概要

野草：2,000m²

- ・市内の開発が進んでしまった地域に自生していた野草を種の保存のため収集した。
- ・市内の海岸から平地・山地まで自生する野草という観点でコレクションしている。

- ・園路沿いに暗渠排水を入れている。

主な野草

カタクリ、エビネ、ホトトギス、ミズヒキ、サラシナショウマ、イカリソウ、コウヤボウキ、タツナミソウ

管理項目	管理水準			作業時期												備考	
	対象	規模・単位	年回数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
植物管理	野草	展示植物を確認し、補充する	1式	4~5回/年													
	病虫害防除	剪除・焼却	1式	随時													
		薬剤散布注入	1式	随時													
		臨時処置	巡視による発見・苦情により行う剪除・薬散	1式	随時												
	施肥		1式	随時													
	草刈・除草		1式	随時												※1	
樹木管理	高木管理	間引き剪定	1式	随時			—	—								※2	
	池	清掃	18m ²	随時												※3	
		臨時処置	台風前に行う水面・水門清掃	1式	随時												
工作物	点検		1式	随時													※4
	補修	植物名のラベル	1式	随時													
	臨時処置		1式	随時													

※1：展示植物周りは観察の妨げとならないよう、丁寧に除草を行う。選別しながらの草取りは非常に難しく、植物を選別できる人材が必要。

※2：自然樹形を保つように剪定する。

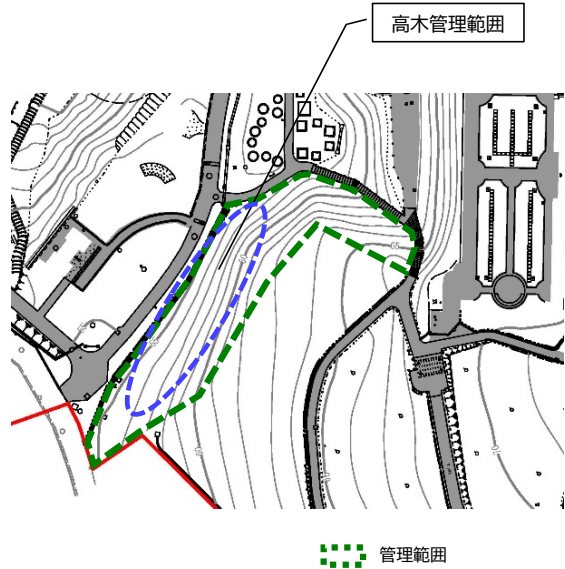
※3：清掃時期は、カエル等、生息する生物に配慮する。

※4：季節ごとのラベル交換

⇒植物を確認し、適切に交換を行う。

(特に開花しているときは必ず設置し、冬季など植物が確認できれば、ラベルははずさない。)

※5：暗渠排水は雨後の排水状況を観察し、必要に応じて補修を行う。



代表的な植物リスト ※展示植物の種類や植栽位置について記録をとること

植物名	科名	備考
フユノハナワラビ	ハナヤスリ	
ゼンマイ	ゼンマイ	
イワガネソウ	ワラビ	

施設案内概要

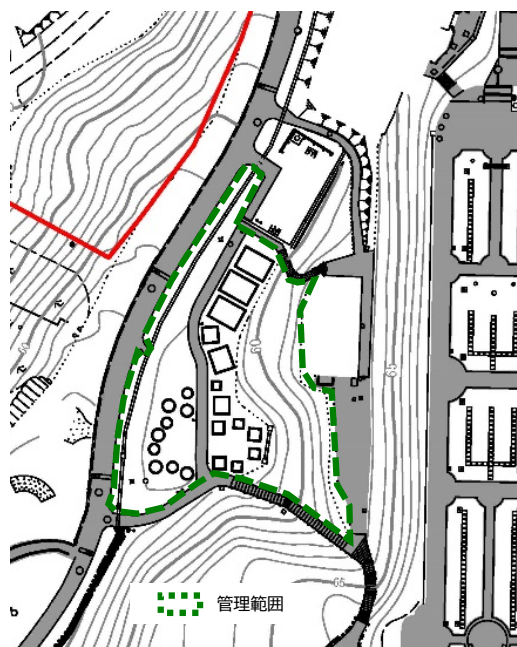
シダ園：700m2
 ・日陰地を利用し、シダ植物を植栽展示。

主なシダ植物

イヌワラビ、ニシキシダ、ヘビノネコザ、ホシダ、イヌケホシダ、ナガバヤブソテツ、ヤブソテツ、ヤマヤブソテツ、ノコギリシダ、イワハコ、ミサキカグマ、ベニシダ

管理項目	管理水準			作業時期												備考		
	対象	規模・単位	年回数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
シダ植物管理	草刈		1式	随時	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	※1	
	臨時処置	植え付け		1式	随時													
		灌水	夏場の異常渇水時、新植樹の活着期間に行う。	1式	随時													
		緊急対応		1式	随時													
樹木管理	高木管理	剪定	修景上必要な樹木に限る	1式	1回/1~2年												※2	
		病虫害防除	剪除・焼却	アメリカシロヒトリ・ナドクガ・テングス等	1式	随時												
	薬剤散布注入		アメリカシロヒトリ・ナドクガ・桜毛虫・マツイロ等	1式	随時													
	臨時処置		巡視による発見・苦情により行う剪除・葉散	1式	随時													
	スギなど	施肥		1式	随時													
		臨時処置	間伐		1式	随時												※3
			植え付け		1式	随時												
			灌水		1式	随時												
枯損木の処理				1式	随時													
緊急対応	台風災害時の民家や交通上支障となる樹木の処理	1式	随時															

※1：他の植物を選択的に除草する。
 ※2：自然樹形とし、林床が乾燥しないよう注意し、剪定により間引きを行う。
 ※3：シダ植物に適切な林床環境を維持する。



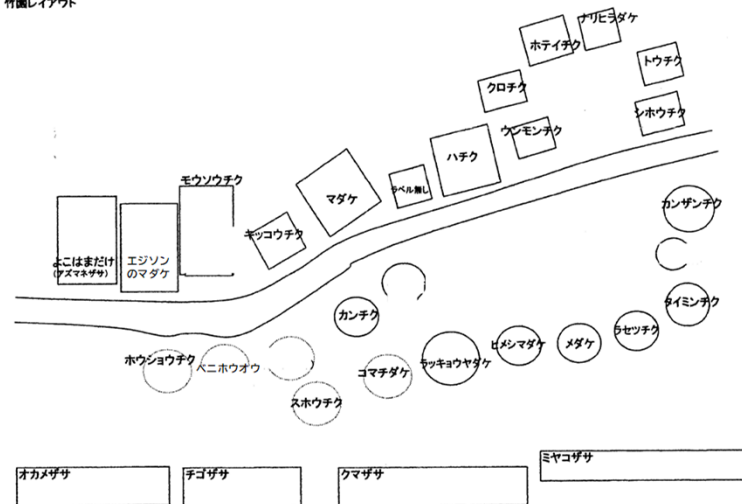
代表的な植物リスト

植物名	科名	備考
カンザンチク	イネ	ササ類
タイミンチク		
ラセツチク		
シハウチク		タケ類
トウチク		
ナリヒラダケ		
ホテイチク		
コマチダケ		バンブー類
スハウチク		

※展示植物の種類や植栽位置について記録を取ること

タケ園配置図

竹園レイアウト



施設案内概要

タケ園：800m²
 ・生活に深い関わりのあるタケの仲間をタケ、ササ、バンブー類に大きく3つに分類し、約30種を植栽展示。
 タケ：11種
 ササ：11種
 バンブー：4種

管理項目		管理水準				作業時期												備考
		対象	規模・単位	年回数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
基本管理	草刈	人力草刈	竹樹周辺	1式	5回/年													
樹木管理	特殊樹木管理	タケ	間引き	枯竹の除去、筍の間引き	1式	1回/年												
		ササ	刈り込み		1式	1回/年												
		バンブー	間引き		1式	1回/年												
		施肥			1式	随時												
		土の入れ替え			1式	随時												
中低木管理	病虫害防除	剪除・焼却			1式	随時												
		薬剤散布			1式	随時												
		臨時処置		巡視による発見・苦情により行う剪除・葉散	1式	随時												
		施肥			1式	2回/年												※1
	臨時処置	植え付け			1式	随時												
		灌水		夏場の異常湯水時、新植樹の活着期間に行う	1式	随時												
		枯損木処理		枯枝・ヤゴ除去	1式	随時												
工作物	点検		台風・雪等	1式	随時												※2	
	補修		植物名のラベル	1式	随時													
	臨時処置			1式	随時													

※1：糞堆肥、油粕、骨粉
 ※2：積雪時に倒れるため、事前に応急対策をとる。

横浜市こども植物園【アジサイ園】 植物管理(10/15):作業対象範囲・管理留意点図・維持管理水準一覧表



代表的な植物リスト

※展示植物の種類や植栽位置について記録を取ること

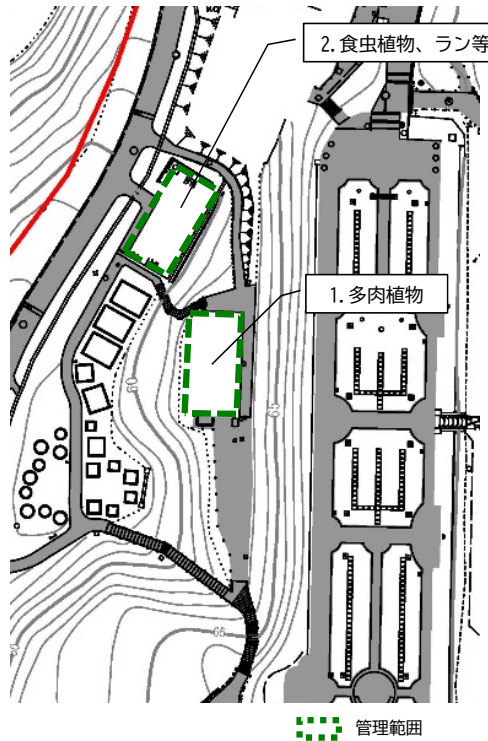
植物名 (品種名)	科名
ヤマアジサイ (アマギアマチャ、クレナイ、マイコアジサイ、ヒメベニガク)	アジサイ
エゾアジサイ (コガクアジサイ、タマアジサイ、ツルアジサイ、イワガラミ、アメリカノリノキ)	
ヒメアジサイ	
ガクアジサイ (イズノハナ、ナデシコガクアジサイ、ジョウガサキ、ハナビ)	
ホンアジサイ	
園芸種 (ミライ、ダンスパーティー、サンセット、リベラバイス、フラウレイコ)	

施設案内概要

アジサイ園 350㎡ 約90種
 メタセコイアの日陰を利用し植栽展示
 斜面下の部分は日当たりが良いので夏の強い日差しを遮る工夫が必要である。
 品種は固定せず、必要に応じて入れ替える。

管理項目			管理水準			作業時期											備考	
			対象	規模・単位	年回数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月		3月
アジサイ管理	アジサイ管理	草刈	1式	随時														
		剪定	1式	花後														※1
		施肥	1式	随時														
		土の入れ替え	1式	随時														
高木管理	サクラ・サルスベリ	剪定	1式	随時														
低木管理	ハギ・ドウダンツツジ・ナンテン	刈込	花後	1式	1回/年													
工作物	点検 補修 臨時処置	植物名のラベル	1式	随時														
			1式	随時														
			1式	随時														

※1: ヤマアジサイは6月までに、ガクアジサイは7月までを目安とし、品種や開花状況に合わせて行うこと。



代表的な植物リスト ※展示植物の種類や植栽位置について記録を取ること

植物名	科名	備考
多肉植物		
食虫植物、ラン等		

施設案内概要

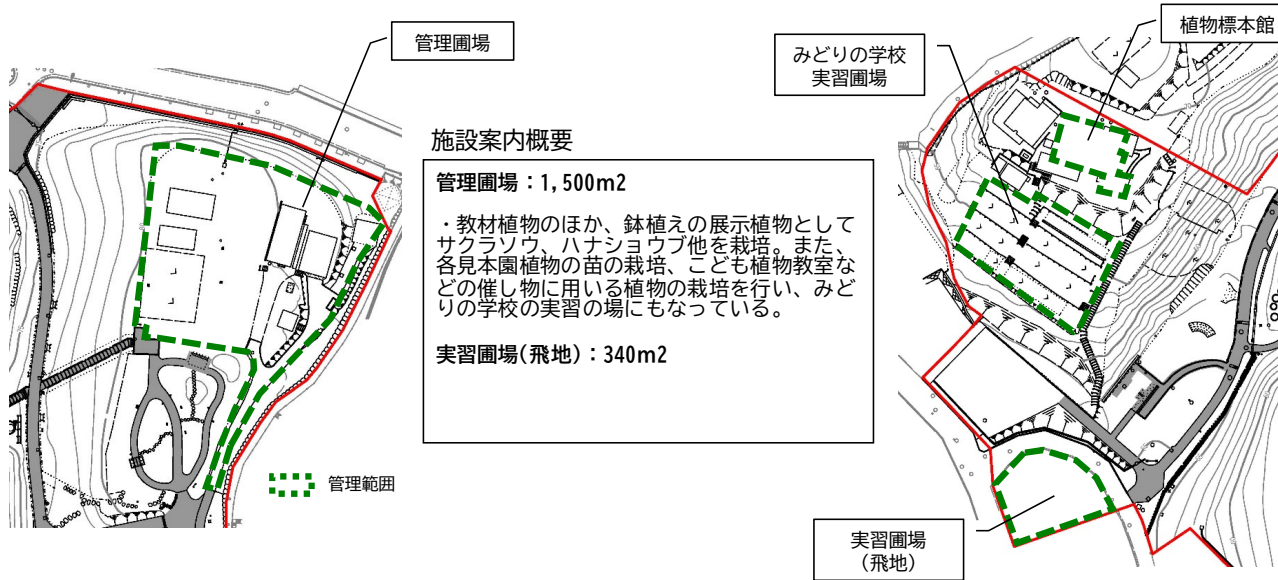
温室：2棟 126m ² 1. 多肉植物 70m ² 2. 食虫植物、ラン等 56m ² ・子ども達が植物に興味をもつきっかけとしての収集展示。 子どもが興味を持つよう展示方法を工夫する。	サボテン科植物 モクキリン、サクラキリン ラン科等其他植物 パフィオペデュラム、コチョウラン、ヒスイカズラ、ガジュマル
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------

管理項目	管理水準			作業時期												備考
	対象	規模・単位	年回数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
植物管理	剪定		1 式	随時												
	病虫害防除	剪除・焼却		1 式	随時											
		薬剤散布注入		1 式	随時											
		臨時処置		1 式	随時											
	移植		1 式	随時												
	施肥		1 式	随時												
施設管理	温室2棟	緊急対策		1 式	随時											
		日常点検		1 式	随時											
	温度管理	窓の開閉、寒冷紗など		1 式	随時											
	清掃	ガラス清掃(屋根、壁面)	2棟	1回/年												
工作物	点検		1 式	随時												※1
	補修	植物名のラベル		1 式	随時											
	臨時処置		1 式	随時												

※1：植物を確認し、適切に交換を行う。

横浜市子ども植物園【管理圃場】

植物管理(12/15):作業対象範囲・管理留意点図・維持管理水準一覧表



施設案内概要

管理圃場：1,500m²

・教材植物のほか、鉢植えの展示植物としてサクラソウ、ハナショウブ他を栽培。また、各見本園植物の苗の栽培、こども植物教室などの催し物に用いる植物の栽培を行い、みどりの学校の実習の場にもなっている。

実習圃場(飛地)：340m²

施設案内概要

植物標本館：270m²

「横浜の植物」の証拠標本（横浜に自生するほとんどの植物がそろっている）を所蔵している。研究者から寄贈を受けた約12万点の植物を中心とした標本がある。

みどりの学校実習圃場：600m²

・みどりの学校で、野菜、花苗、ハーブ等の栽培研修を行う。

管理項目		管理水準			備考	灌水作業
		対象	規模・単位	年回数		
圃場管理	補充等の維持	薬草園	1式	随時	※1	1、サボテン科多肉植物：水かげんをみて随時 2、ハナショウブ：鉢内の湿り具合を見て適時 3、みどりの学校用ハーブ苗：その他の植物に分類、鉢内の湿り具合を見て適時 4、レモングラス：ビニールハウス内は毎日全品種に灌水
		野草園	1式	随時		
		花壇	1式	随時		
	施肥	1式	随時			
	サクラソウ	1式	随時			
ハナショウブ	1式	随時				

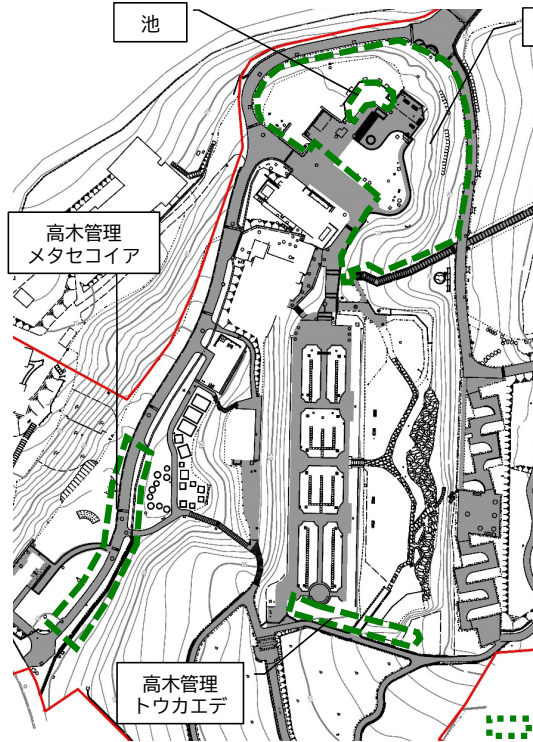
ビニールハウス
早期播種用、耐寒性の弱い植物の越冬施設

※1：植え替え等の管理を行い、花の時期に展示
2月上旬植え替え⇒2～3月追肥(1回/週)⇒5～7月花がら摘み(種をつける前に行う)、追肥

管理項目		管理水準			作業時期												備考
		対象	規模・単位	年回数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
施設管理	標本館 ※2	日常点検	270㎡	随時													
		定期整備	270㎡	随時													
		清掃	270㎡	1回/月													
	消防点検	消火器点検	1式	2回/年													
空調機器保守点検		電圧、圧力、フィルター清掃、運転確認等	1式	4回/年													

※2：年に1回以上標本の燻蒸を行う。
収蔵されている標本や文献、各種データ等の資料を適切に維持管理する。
植物園内の生態標本も含め、展示や貸出、学習支援の用に供する等、有効活用するように運営する。
標本の状況に変更があった場合、標本リスト、植物目録は、物品リストと同様に常時最新の内容に更新する。

横浜市こども植物園【池・広場周辺区】【並木】植物管理(13/15):作業対象範囲・管理留意点図・維持管理水準一覧表



代表的な植物リスト ※展示植物の種類や植栽位置について記録を取ること

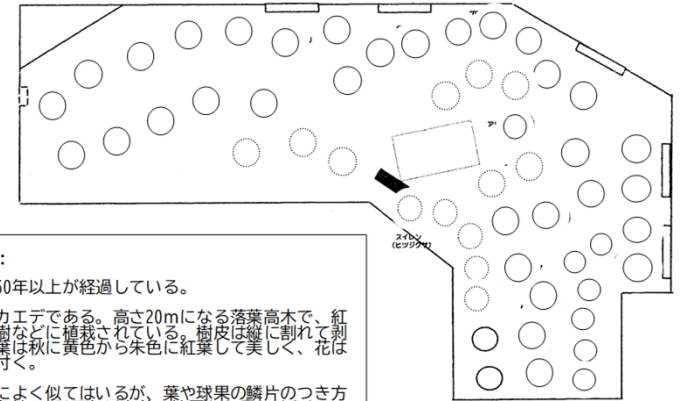
植物名	科名	備考
アシ	イネ	
ミソハギ	ミソハギ	
トクサ	トクサ	
ショウブ		
セキショウ	サトイモ	
ハンゲショウ	ドクダミ	
シュロガヤツリ	カヤツリグサ	
アサザ	リンドウ	
ウリカワ	オモダカ	

施設案内概要

水生植物見本園：池：71m² 広場：1,000m²

- ・広場の池を利用し、約30種を植栽。
- ・小さなビオトープづくりの植物見本としての展示。

池の植物配置図



トウカエデ・メタセコイア：

木原博士が植えたもので、50年以上が経過している。
 ・トウカエデは中国原産のカエデである。高さ20mになる落葉高木で、紅葉が美しいので公園や街路樹などに植栽されている。樹皮は縦に割れて剥がれるのが特徴のひとつ。葉は秋に黄色から朱色に紅葉して美しく、花は4月から5月にかけて、房状に付く。
 ・メタセコイア
 アメリカのセコイヤの木によく似てはいるが、葉や球果の鱗片のつき方が異なる植物の化石が世界各地の100万年以上前の地層から見つけられ、いろいろに名付けられていたが、1941年三木茂博士はこれらの化石を総合してメタセコイアという新しい属を命名した。

【池・広場周辺区】

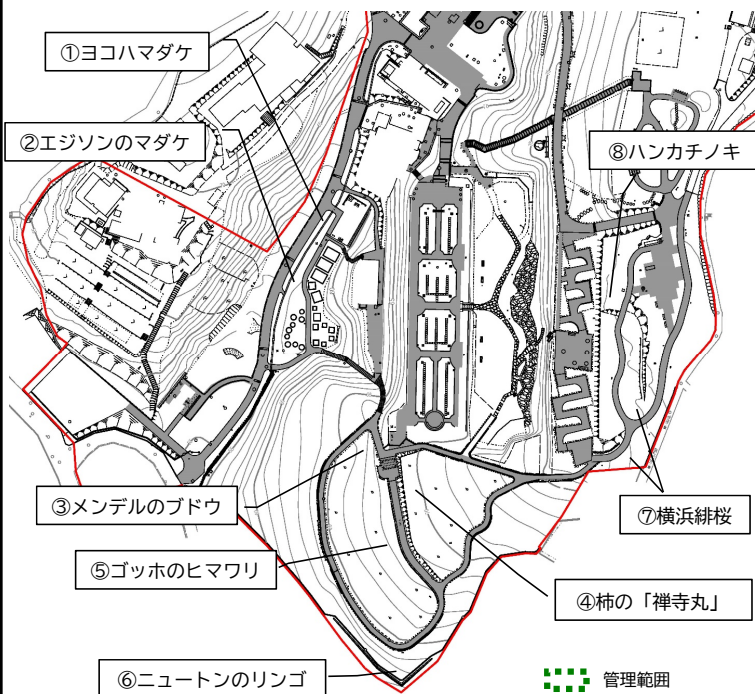
管理項目	管理水準			作業時期												備考	
	対象	規模・単位	年回数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
植物管理	水生植物管理	基本剪定	54鉢	随時													
		植え替え、移植	54鉢	随時													清掃時
		臨時処置	54鉢	随時													
植栽林管理	剪定・間伐更新	1式	随時													※1	
	病虫害防除、間伐・移植・施肥	1式	随時														
池管理	水面清掃	循環式池・噴水池・流れもしくは人が立ち入るもの	71m ²	随時													
	池床清掃	水をぬいての清掃	修景上特に留意すべき噴水池	71m ²	1回/年											※2	
	臨時処置																
	オリフィス点検・清掃																
	補修																
ポンプ点検																	

- ※1：斜面保護のため、間伐更新も行うこと。
- ※2：2月に行うこと。（清掃時には、カエル等、生息する生物に配慮する。）壁泉下のプランターには竹炭を入れ、水を浄化する。

【並木】

管理項目	管理水準			作業時期												備考
	対象	規模・単位	年回数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
植物管理	高木管理 ・メタセコイア ・トウカエデ	整枝剪定	1式	1回/1~3年												※3
		間伐更新	1式	随時												
		病虫害防除	1式	随時												
		施肥・臨時処置	1式	随時												

- ※3：自然樹形の展示を基本とした剪定を行う。また、林床植物に適切な環境維持を行うこと。強風等で幹折れや折枝が発生した際には、必要に応じて通行止めにするなど必要な措置を行い、すみやかに除去する。



来歴
 ①ヨコハマタケ (1981 (昭和56) 年に植栽)
 県立第一中学 (現在希望ヶ丘高校) の教諭、松野重太郎氏が1912年 (明治45年)、西区西戸部町池の坂で発見した。これを植物学者牧野富太郎博士に調べてもらって、新種とわかり1918年、学名がつけられた。その後東京でも中井氏によって同種が発見されメダケ属に属することが研究の結果わかり、松野と中井の名前を付した新たな学名が1925年に付けられた。

②エジソンのマダケ (1989 (平成元) 年に植栽)
 発明王エジソンが電球のフィラメントに使った京都・八幡市のマダケの子孫。エジソンはフィラメントの材料として6000種類もの植物繊維を実験したと言われているが、その結果、日本から送られた竹から1000時間も持続するフィラメントが得られた。

③メンデルのブドウ (1994 (平成6) 年に植栽)
 遺伝の法則を発見したメンデルゆかりの地のブドウ。オーストリアの植物学者メンデルはワインの原料となるブドウの品種を集め、チェコスロバキアのアウグスチノ修道院の庭で研究栽培していた。その後、1913年植物学者三好学教授が修道院の庭を訪れた際、記念にブドウ一株を贈呈され、東京大学小石川植物園に挿し木栽培したものが現在のメンデルのブドウである。

④柿の「禅寺丸」
 約800年前、等海上人が八崎の王禅寺の山中で見つけた神奈川県原産の柿。甘柿では最も古い品種で、当初は「木練」(こねり:木になったままで甘くなるという意味)と言われていた。

⑤ゴッホのヒマワリ
 ゴッホは1888年、南フランスのアレル地方で、7枚の「ひまわり」を描いた。それに描かれたアレル地方産のヒマワリの種をゴッホの絵と縁の深い、芦屋市文化協議会がフランス在住の画家を通じて取り寄せ、これを1988年、当園が入手し、毎年植え付けている。(種子を保存する)

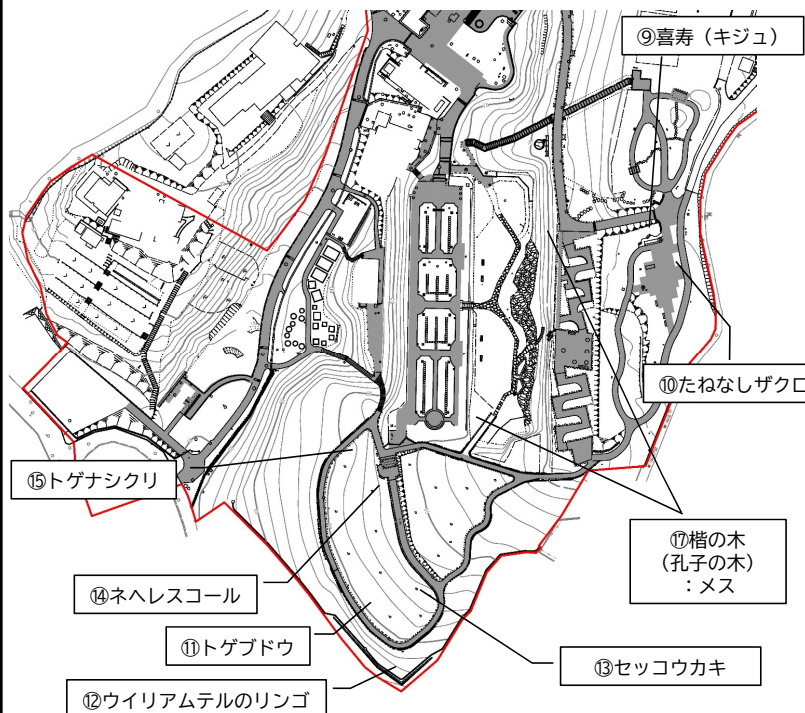
⑥ニュートンのリンゴの木 (1984 (昭和59) 年に植栽)
 ニュートンが万有引力を発見するきっかけとなったといわれるリンゴの子孫。ロンドンの北150km、ウールズソープにあるニュートンの生家にあったリンゴの木は1814年に枯死したが、枯れる前に接木で増やした木が各地に配られた。

⑦横浜緋桜 (1985 (昭和60) 年に植栽)
 港北区の白井勲氏が兼六園熊谷に寒緋桜を交配したもので、葉が出る前に緋紅色の大輪の花が咲く。「横浜」の名が付く桜は本品種のみ。

⑧ハンカチノキ (1981 (昭和56) 年に植栽)
 花びらのように見える2枚の苞(ホウ)がハンカチをたらしめたように開くのでこの名がつけられた。別名ハトノキ。中国南部の標高2000mの高地に自生する一属一種の珍しい樹木。

※展示植物の種類や植栽位置について記録を取ること

管理項目	管理水準	対象	規模・単位	年回数	作業時期												備考	
					4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
話題樹木管理 ①ヨコハマタケ	間引き		1式	1~2回/年														
	新植・更新		1式	随時														
②エジソンのマダケ	間引き		1式	1~2回/年														
	新植・更新		1式	随時														
③メンデルのブドウ	栽培管理						開花 ←→			実期 ←●●●●●→								
	誘引		1式	随時														
	冬季剪定		1式	1回/年														
	施肥・病虫害防除		1式	随時														
④柿の「禅寺丸」	栽培管理						開花 ←→					実期 ←●●●●●→						
	冬季剪定		1式	1回/年														
	施肥・病虫害防除		1式	随時														
⑤ゴッホのヒマワリ	栽培管理				種まき			開花 ←→									種取り→保存	
	冬季剪定		1式	1回/年			開花 ←→											
⑥ニュートンのリンゴの木	栽培管理																	
	冬季剪定		1式	1回/年			開花 ←→											
	施肥・病虫害防除		1式	随時														
⑦横浜緋桜	花暦																	
	剪定		1式	1回/年														
	施肥・病虫害防除		1式	随時														
⑧ハンカチの木	花暦																	
	剪定		1式	1回/年														
	施肥・病虫害防除		1式	随時														



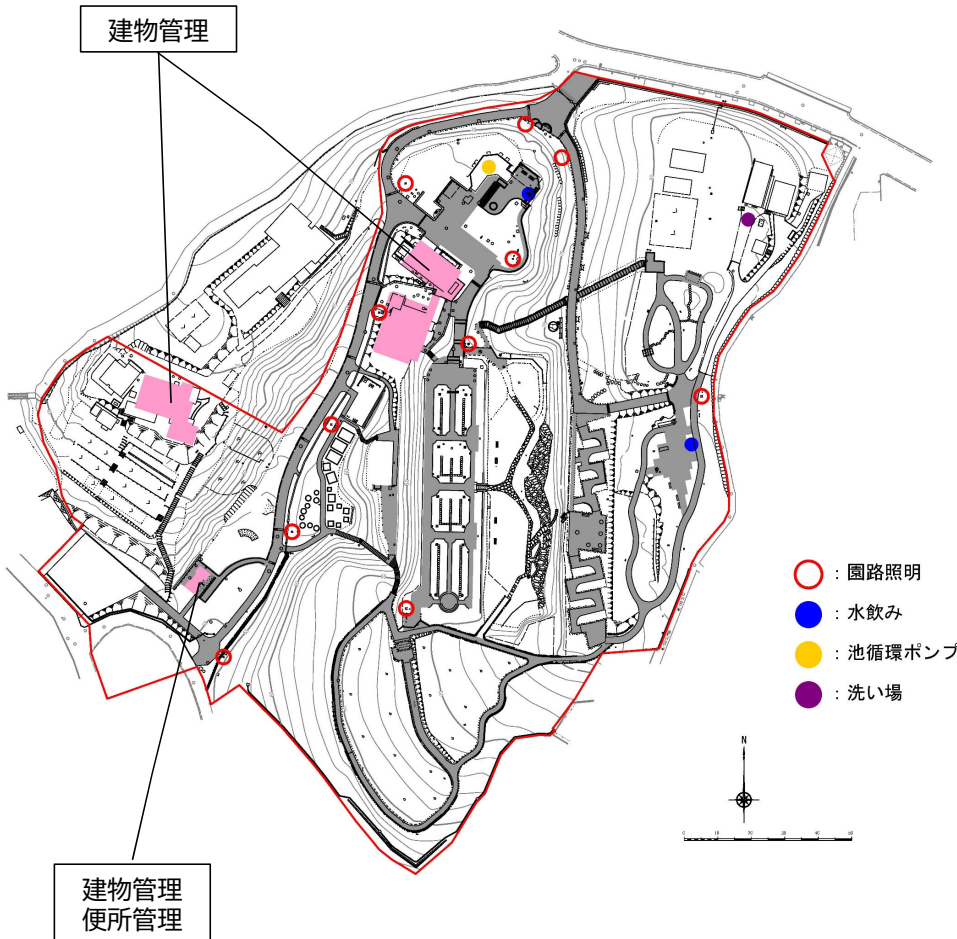
来歴

- ⑨「喜樹」(キジュ)
木原博士が1972年喜寿(77歳)のお祝いに友人から贈られた苗木の一本を1979年のこども植物園開園時に植樹。中国の中部地方及び南部地方に分布。
- ⑩たねなしザクロ(1993(平成5)年に植栽)
元浜松市フラワーパーク園長古里和夫博士が木原博士からの依頼により1957年、パキスタンで入手し、浜松市フラワーパークで育てたものを当植物園がもらい受け、木原博士誕生100周年を記念して1993年10月3日記念植樹した。
- ⑪トゲブドウ
茎にトゲあり。雌雄そろえたのは日本初。浜松フラワーパークと小石川植物園にある。(平成26年確認時点)
- ⑫ウイリアムテルのリンゴ
マイランダという品種で、ウイリアムテルの時代(11世紀)には一番大きい実の品種だった。スイスより入手した。
- ⑬セッコウカキ
中国浙江省産。日本では小石川植物園とこども植物園にある。(平成26年確認時点)
- ⑭ネヘレスコール
聖書に出てくる巨大な房のブドウ。(イスラエル原産)
- ⑮トゲナシクリ
イガがない栗。長野から入手した。
- ⑯シダレグリ
枝垂れ型の栗。長野から入手した。
- ⑰楷の木(孔子の木):メス
孔子の墓所「孔林」に弟子の子貢が植えたこの木が代々植え継がれている。また各地の孔子廟にも植えられている。

※展示植物の種類や植栽位置について記録を取ること

管理項目	管理水準	作業時期													備考		
		対象	規模・単位	年回数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月		2月	3月
話題樹木管理	⑨喜樹(キジュ)	栽培管理	自然樹形とする			開花 ←→				実期 ←●●●●●→							
	剪定	1式	随時														
	施肥・病虫害防除	1式	随時														
⑩たねなしザクロ	栽培管理		徒長枝の除去		開花 ←→					実期 ←●●●●●→							
	剪定	1式	随時														
	施肥・病虫害防除	1式	随時														
⑪トゲブドウ	栽培管理				開花 ←→					実期 ←●●●●●→							
	冬季剪定	1式	1回/年														
	施肥・病虫害防除	1式	随時														
⑫ウイリアムテルのリンゴ	剪定	1式	随時														※1
	施肥・病虫害防除	1式	随時														※1
	剪定	1式	随時														※1
⑬セッコウカキ	剪定	1式	随時														※1
	施肥・病虫害防除	1式	随時														※1
	剪定	1式	随時														※1
⑭ネヘレスコール	剪定	1式	随時														※1
	施肥・病虫害防除	1式	随時														※1
	剪定	1式	随時														※1
⑮トゲナシクリ	剪定	1式	随時														※1
	施肥・病虫害防除	1式	随時														※1
	剪定	1式	随時														※1
⑯シダレグリ	剪定	1式	随時														※1
	施肥・病虫害防除	1式	随時														※1
	栽培管理				開花 ←→					実期 ←●●●●●→							
⑰楷の木(孔子の木)	冬季剪定	1式	1回/年														
	施肥・病虫害防除	1式	随時														

※1: 樹木が小さいため実はつけていない



施設管理 (一般)

管理項目		管理水準			備考	
		対象	規模・単位	年回数		
給水施設	点検	水飲み・散水栓	1 式	4回又は1回/年	※1	
	補修	給水管・散水栓	1 式	随時		
		水飲み・手洗い	2 基	随時		
排水施設	柵清掃	水飲み・手洗い	2 基	随時		
	点検	側溝・樹類	1 式	4回/年	※1	
		管・樹清掃	L型側溝・U字溝	1 式	4回/年	※1
			樹類	1 式	随時	
工作物	点検	園路広場、池、遊戯	1 式	4回/年	※1	
		案内板等の補修設	1 式	随時		
	補修	案内板等の補修設	1 式	随時		
		臨時処置	門柱・車止等の破損時等	1 式	随時	
		点検	電気室及びキュービクル	1 式	1回/年	
電気設備	点検	高圧受電設備	1 式	1回/月		
		巡視点検	1 式	1回/月		
		負荷設備	巡視点検	1 式	1回/年	外観点検・絶縁抵抗測定・動作確認等
		園内灯設備	巡視点検	1 式	1回/年	外観点検・絶縁抵抗測定・点灯確認等
	放送設備	定期点検	1 式	1回/年	外観点検・絶縁抵抗測定・動作確認等	
	修理	園内灯設備	ランプ交換	公園内園内灯	1 式	点検時・随時
		修繕	部品交換等	各々設備	1 式	随時
点検		池	定期点検	1 式	1回/月	水位及び揚水量測定
機械設備	測定	井戸設備	定期測定	1 式	1回/月	水位及び揚水量測定
	修理	修繕	部品交換等	各々設備	1 式	随時
施設塗装	点検	池	定期点検	1 式	随時	
				池循環ポンプ	1 式	随時
建物管理	便所管理	点検・清掃	1箇所	約20m2	353日/年	

施設管理 (建物)

管理項目		管理水準			備考	
		対象	規模・単位	年回数		
建物管理	事務所及び展示研修館	日常点検	840m ²	随時	※2	
		定期整備	840m ²	随時	※2	
	便所清掃	床清掃	事務所及び展示研修館	840m ²	2回/月	※2
		事務所	30m ²	2回/月		
機械設備	点検	空調設備	定期点検	1 式	4回/年	法定点検
		自動ドア	保守点検	1 式	3回/年	
	修理	修繕	部品交換等	各々設備	1 式	随時
消防設備	点検	消防設備	定期点検	1 式	2回/年	法定点検
		修繕	部品交換等	各々設備	1 式	随時

- ※1: 横浜市公園施設点検マニュアルにしたがって点検すること。
点検報告書は、点検後速やかに管理部署まで電子データで提出をしてください。
- ※2: 事務所: 約370m²
展示研修館: 約470m²
- ※3: 施設全体が古いため、老朽化によりサビ、腐り、ひび割れ等には十分留意し、破損、故障等が発生した場合すぐ対応できるように準備しておくこと。
- ※4: 水飲みと洗い場の位置変更が必要。